

特定非営利活動法人
MYビジョン・サポート代表理事

丸地 博氏



Interview

地方で働く若い建築技術者を首都圏の建築設計事務所や建築会社で「出向研修」として受け入れる事業が始まった。両者をマッチングし、若手技術者がスキルを磨き、人脈を広げるスキルアップの道づくりを支援する特定非営利活動法人MY(エムワイ)ビジョン・サポートの丸地博代表理事は、「建築の仕事は経験が最も重要」と話し、地方で働く建築士に技術の研さんと人脈形成の機会を提供するこの事業が、「研修終了後の地方の設計事務所の技術力向上にも貢献できるはずだ」と力を込める。

若手建築士に「出向研修」

人脈形成、技術研さんの機会提供

地方の事務所で働く若い建築士を出向研修という形で受け入れ、首都圏の事務所や建築会社で経験を積んでもらう。MYビジョン・サポートは、社員を出向させたい地方の事務所に対し、首都圏の事務所を紹介。両者が事前協定(出向研修覚書)を結

受ける企業の一つだ。MYビジョン・サポートは、「人脈が重要視されるのが建築の仕事。地方で働く若い建築士にも、経験を培い、人脈を形成してほしい」という丸地氏の思いから、2024年度にこの事業を本格的にスタートした。丸

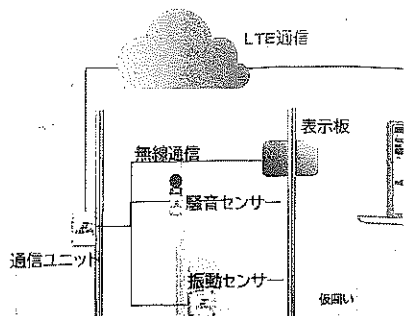
【略歴】1954年生まれ、愛知県出身。一級建築士(日本建築学会会員)。県立名古屋工業高校機械科(定時制)に進み、合板機械開発メーカーで働きながら学んだ。上京後は専門学校の建築設計科に進学。日亜設計、類設計室、東急設計コンサルタント、アール・アイ・エー、翔設計を経て2021年創和と三幸設計代表取締役に就任。46歳で法政大学経済学部(二部)に入學、働きながら首席で卒業した努力家でもある。

んだ上で、最長で3年間、首都圏の事務所に建築士を在籍出向させる。出向研修を受け入れるのは、MYビジョン・サポートの会員である8社(7月時点)。丸地代表理事が会長を務める創和と三幸設計(横浜市)も出向研修を

地氏は「自ら技術を研さんした」という向上心のある若い建築士を受け入れたい」と呼び掛ける。出向研修で建築士を受け入れる事務所にとっては、「同じような経歴の社員ばかりでは新しい発想も生まれにくい。経歴の異

ットを強調する。すでに、首都圏の事務所との関係を強化したいという建築主体の建設会社などから出向研修を利用したいといった声もある。丸地氏は「地方で働く若い建築士を受け入れる首都圏の事務所を20社まで増やしたい」と話している。

(編集部・戸塚祐介)



デシベリーの導入イメージ

来の機器よりも約半分のコストで導入でき、クラウド管理により業務効率を向上させるという。同製品は竹中工務店とアトムシステム現場内の環境全般のモニタリングも行う。

建設業労働災害防止協会(建築防、今井雅則会長)は、労働安全衛生マネジメントシステム(コアモス)を実施しているピーエス・コンストラクションと能美防災(いずれも東京都)の認定を更新することを決めた。有効期間は3年間。

ピーエス・コンストラクションの認定範囲は本社・支店、能美防災の認定範囲は本社エンジニアリング本部の建設工事に限られている。今回の認定更新により、コアモス認定を取得している事業場は135事業場(13社)となる。

▽朝霞市水防倉庫移設工事監理業務委託(埼玉県朝霞市大字宮戸153番地内) 61万(随) ユニバーサル設計(7月30日) △令和6年度水道管材等の実勢価格調査委託 690万 協振技建

●東京都下水道局中部下水道 (7月26日) △道路工事に伴う管きよ補修工事(中央区新富二丁目付近外)(中央区新富一・二丁目、入船一・三丁目) 985万4千(随) 大有建設 △985万4千

●東京都住宅供給公社 (7月30日) △都営多摩ニュータウン南大沢団地(5-11-1、5-11-2号棟) 風呂金取替工事(八王子市南大沢5-1) 2229万4629円 城北住宅設備(協) △2397万2千 △区営錦糸一丁目第2アパートテレビ共聴設備改修工事(墨田区錦糸1-2) 274万3300円 デジタル通信システム △301万5千 △都営田無芝久保五丁目第2アパート(46号棟) ほか3団地共用灯、屋外灯、自転車置場灯及びその他工事(西東京市芝久保町5-4ほか) 1829万0200円 寿電気 △1997万3千 △都営練馬関町一丁目第2アパートほか1団地共用灯、屋外灯及び自転車置場灯改修工事(練馬区関町南2-12ほか) 711万6341円 兼平 △782万9千 △都営西五反田三丁目アパートほか1団地共用灯、屋外灯、駐車場灯及びその他工事(品川区西五反田3-6ほか) 1592万4650円 千代田総合設備 △1739万8千 △都営押上二丁目アパー